

交通安全部



交通安全部長 広浜 弘奈

今年の交通安全部の活動は、5月28日に岡崎市老人クラブ連合会との合同による交通安全講習会が岡崎市の上地自動車学校にて行われ、蒲郡市老連から10名の出席を得て蒲郡警察署の神取係長と一緒に参加し、学校の指導員による講義とコースに出て指導を受けました。

コースでは3班に分かれて、自転車に乗っている時、若者たちが音楽を聴くためにイヤ



▲高齢者交通安全自転車大会

ホーンをしている状況と同じようにレーシーパーを付けて自転車に乗り、自動車はどこまで近づいたら気がつくか、又、年齢を加えると動きが緩慢になる横断歩行トレーナーの横断実践などを行いました。9割以上の方々が困難と感じて帰ってきました。



▲ドライバー体験型講習会(蒲郡自動車学校)

また、10月28日には高齢者ドライバー体験型講習会が蒲郡自動車学校に於いて交通安全部会員と役員合わせて14名が参加し「自分の運転の能力を理解し、更なる安全運転を心掛ける」ことを目的に行われました。

3人1組が教習車1台に乗車、「交差点の右折・左折、見通しの悪い交差点の速度や安全確認、一時停止場所での停止・停止線超え」など9項目のチェック診断を教官から受



▲シュミレーターによる測定を受ける参加者

けました。また、シュミレーターにより危険回避能力測定や反応時間測定を行いました。自分がこれほど運転応力が低下しているかと参加した会員の皆さんは痛感していました。日頃自分は「事故は絶対に起こさない」と自負していますが、能力に応じた安全運転を心掛けたいものです。

愛知県では本年も昨年引き続き全国ワースト1となっています。中でも高齢者の事故死者が11月1日現在、93人で全体の47%となっています。

横断中の事故死者の8割が高齢者です。道路を横断する際は、必ず左右の安全を確認し、横断中も左右を確認しながら横断しましょう。

また、反射シール等により歩行中や自転車運転中であることを知らせて交通事故に遭わないようにしましょう。



▲秋の交通安全キャンペーン(JR蒲郡駅構内)